



平成24年1月25日
広島市立庚午小学校
校長：山崎 幸徳
発行：ほけんしつ

平成24年がスタートしました。

庚午小は、耐震工事が本格的に始まり、本校舎の南向きの窓にカーバがかけられました。そのため、日光が入らず、昼間でも暗くなってしまう。

子どもたちには、外で遊ぶことのできる時には、外でしかり体を動かして遊び、心も体も健康であって欲しいものです。

マスクを持て、登校しよう。

かぜのウイルスはとて小さく、1万分の1～10万分の1ミリの大きさだと言われています。このウイルスは咳やくしゃみのしぶきでくっついて勢いよく飛び散り、まわりに広がります。

そして、役に立つのがマスク。ウイルスのついたしぶきや飛び散るのを防ぎます。また、まわりの人がしぶきを直接吸い込むのを防ぎます。咳エチケットとして、また、予防のためにもマスクを持て歩きやすいですね。

手はポットから出そう。
車は一時に手をつけません。

凍った道は「用心」。
特に、マホールのア、白い線は凍って滑りやすいです。

あわてていると、さらに危険!!
時間にゆとりを持って行動しましょう。

低温やけどにご注意も。
カロヤポット、カーストの使用には気を付けて。

イカワエンジニア情報

=B型も出ています。



こまめなうがい・手洗いで
体力を落とさないように
早ね早起き・朝ごはん

気をつけよう!! 冬のけが